

2018 年度鳥取県労福協研修講演会

若者支援活動の “これまで” と “これから”



講 師

特定非営利法人 NPO スチューデント・サポート・フェイス

代表理事 ^{たに ぐち ひと し} 谷 口 仁 史 さん

◎日 時 2018 年 11 月 17 日 (土)

受付 9 時 30 分より 開会 10 時～12 時終了(予定)

◎会 場 鳥取市「さざんか会館 5 階 大会議室」

鳥取市富安 2 丁目 104-2

※駐車場はさざんか会館（無料）または鳥取市役所駅南庁舎（3 時間無料）が利用できます。

◎先着 50 名

◎参加費無料

◎お問い合わせ

一般財団法人 鳥取県労働者福祉協議会

〒680-0847 鳥取市天神町 30-5

TEL:0857-27-4188 FAX:0857-24-8149

E-mail: tottori@roufuku.jp



NHK 総合テレビ 2015 年 8 月 31 日

「プロフェッショナル 仕事の流儀」で事業内容が
放送されました。

※※ プロフィール ※※

谷口 仁史（たにぐち・ひとし）

1976 年生まれ・佐賀県武雄市出身。

佐賀大学文化教育学部卒業。在学中からボランティアで不登校、ニート等の状態にある子ども・若者へのアウトリーチ（訪問支援）に取り組む。卒業後、大学教授ら有志を募り「NPO スチューデント・サポート・フェイス（略称 S.S.F.）」を設立。平成 30 年 3 月末日現在、委託事業を含む約 29 万 3 千件の相談活動、約 2 万 6 千件のアウトリーチに携わった他、市民活動団体を含む幅広い支援機関とのネットワークの構築や「職親制度」等社会的受け皿の創出、執筆や講演活動など多彩な活動を通じて、社会的孤立・排除を生まない支援体制の確立を目指している。

近年はその実績が認められ公的委員を歴任。アウトリーチに関しては、「若年者向けキャリア・コンサルティング研究会」、「高校中退者等アウトリーチワーキンググループ」で委員を務めた他、生活困窮者自立支援法に係る「社会保障審議会特別部会」、子ども・若者育成支援推進法に係る「子ども・若者育成支援推進点検・評価会議」等政府系委員も務め、全国的な取組の推進に貢献している。

【共著】『スクールソーシャルワーク実践技術』北大路書房（2015.12）

『ひきこもりの心理支援～心理職のための支援・介入ガイドライン～』金剛出版（2017.11）

鳥取県労福協事務局 FAX 0857-24-8149

参加申込書

機関・団体名	
連絡先	〒
	TEL
	FAX
	E-mail
参加者名前	

【通信欄】